

## 役員紹介

令和2年4月1日付けで就任した役員について、紹介いたします。

理事  
廣山 久志

- 昭和37年10月、三重県生まれ。東京大学農学部卒業。
- 昭和61年4月、農林水産省入省。島根県農林水産部次長、水産庁水産物貿易対策室長、九州漁業調整事務所長、増殖推進部研究指導課長、瀬戸内海漁業調整事務所長を歴任。
- 令和2年4月、農林漁業信用基金理事に就任（役員出向）、現在に至る。
- 趣味は、スポーツ観戦（特に、Jリーグ）、温泉巡り

## 信用基金の動き



農林水産省  
独立行政法  
人評価有識者会議農  
林漁業信用基金部会



令和元年度  
財務諸表に  
ついて主務大臣の承  
認



令和元年度の  
業務実績に係  
る評価結果について主  
務大臣が総務省に通知



運営委員  
会を開催  
し、令和元年度の業務実績に係る評  
価結果及び決算について報告

## 人事異動

令和2年9月30日付

退職 農業信用保険管理部長 林 修三

令和2年10月1日付

漁業調整室長 平岡 正信  
[総務経理部考査役(漁業調整室担当)より]



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症による影響や7月の豪雨、9月の台風による被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

本誌については、コロナ禍の影響により、予定していた夏の発行を見送り、本号との合併号とさせていただきます。都道府県をまたぐ移動、出張等がかなわず、我々も現地取材ができない中、関係の皆様からご寄稿をいただき発行を行うことができました。ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。

本号では「スマート農林水産業」を特集し、旗振り役である農林水産省の政策の方向や農研機構における最先端の

研究開発をご紹介します。紙面に限りもあり、ご紹介しきれないのが残念ですが、人手不足に伴う省力化設備など技術の進歩によるいろいろな新しい取組が進められています。

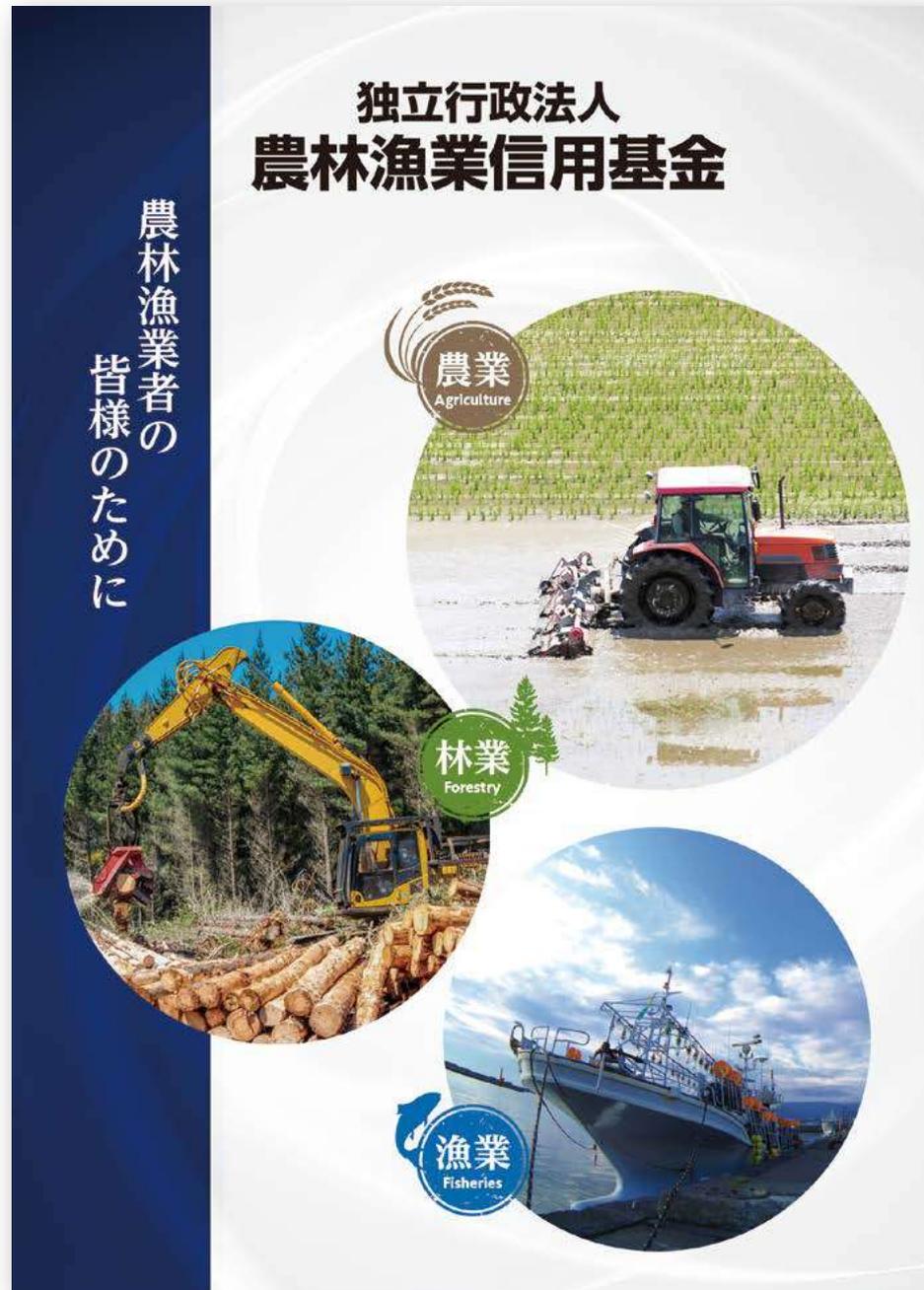
一方で、「withコロナ」の新時代に向けて、政府から「新しい生活様式」が示され、これまで当たり前だった行動も見直すことが求められています。これまでは満員電車に乗って通勤していましたが、「働き方の新しいスタイル」としてテレワークや時差出勤、ウェブ会議などが推奨され、広まりつつあります。最近では、テレワーク用の部屋を確保しやすいことから、戸建ての人気の高まっているのだとか。しかし、「リモート飲み会」だけは、どうも馴染めそうにないですね。

(広報誌編集担当F)

法人パンフレットをリニューアルしました。

新しいパンフレットは、信用基金のホームページからご覧ください。

[https://www.jaffic.go.jp/whats\\_kikin/index.files/pamphlet.pdf](https://www.jaffic.go.jp/whats_kikin/index.files/pamphlet.pdf)



**基金** NOW 2020年3号 No.3・4 2020年10月20日発行

編集・発行 独立行政法人 農林漁業信用基金 企画調整室 企画推進課

(問合せ先) 〒101-8506 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル

TEL:03-3294-4470 FAX:03-3294-3140 MAIL:kikaku@jaffic.go.jp

装丁・印刷・製本 株式会社外為印刷

**獨立行政法人 農林漁業信用基金**

Agriculture, Forestry and Fisheries Credit Foundations